２０２６年（令和８年）２月３日　火曜日

デーリー東北　１４面　掲載

青森国スポ 煌めく 2026

第3日

第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」冬季大会スケート・アイスホッケー競技会第3日は2日、フラットハ戸でフィギュア競技を行った。少年女子フリーは工藤穂心（工大一高）が8位に入り、個人総合でも8位となった。同男子ショートプログラムは、堀野伊織（同）が14位でフリー進出を決めた。

第4日は3日、同会場でフィギュア少年男子フリーを行う。（取材班）

フィギュア

○第3日（青森ラフィットハ戸）

▽少年男子ショートプログラム（上位15位まで）

①田中琉士（千葉・中京大中京高）88・68点②堀野伊織（神奈川・星槎国際高横浜）79・33点③岡崎愛知（愛知・星槎国際高）74・47点④堀野伊織（八戸工大一高）57・63点⑤田名部陸也（八戸学院光星高）45・35点

▽少年女子（上位8位まで）

①島田琉央（宮城・中京大中京高）209・66点（ショートプログラム5位・67、フリー3位・81）②青（金港・星槎国際高）193・79点（6位・56、1位・23）③田中（愛知・中京大中京高）178・19点（9位・59、4位・118・75）④工藤穂心（八戸工大一高）147・36点（ショートプログラム51・60、フリー95・66）

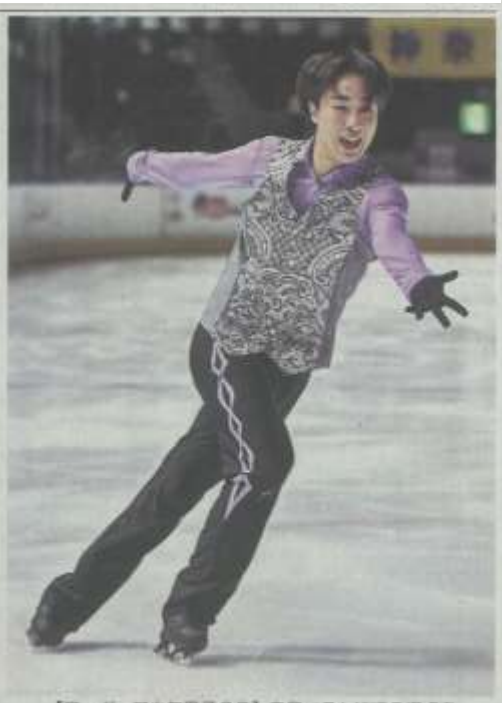
▽少年女子都道府県対抗（順位合計）①青森（島田、野）3点②東京（高木、中尾）9点③愛知（和田、大澤）15点

田名部 3回転ループ初成功

SP27位「楽しく滑れた」

○…少年男子の田名部陸也（八学光星高）はショートプログラム27位でフリー進出は果たせなかった。ただ、得点は自己ベストに迫る45・35点をマークし「完璧ではないが、最後まで諦めず、楽しく滑ることができた」とすがすがしい表情を見せた。

1本目のジャンプは着氷が乱れたが、2本目の3回転ループは見事成功。大会でこのジャンプが成功したのは初めてで「1本目のミスで緊張はあったが、仲間や会場の声援を受けて『絶対に決めよう』と思った。しっかり決めることができてうれしい」と笑顔。できる技が増え自信もついてきたといい、今後に向けては「もっと完成度の高い演技をしていきたい」と意気込んだ。



【フィギュア少年男子SP】自己ベストに迫る得点をマークした田名部陸也

デーリー東北新聞社提供